

# 国及び都などにおけるがん患者への就労支援の主な取組

取組の対象			
	医療機関	職場（企業等）	がん患者等（一般都民含む）
国	①企業・医療機関連携マニュアル（H31） ②両立支援コーディネーターの養成（H30～） ③診療報酬：療養・就労両立支援指導料（H30～）	⑧事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン（H27） ⑨治療と仕事の両立支援シンポジウム ⑩障害者雇用促進等助成金（障害・治療と仕事の両立支援助成コース）	⑪仕事とがん治療の両立お役立ちノート（H30）
都	④相談員向けがん患者就労支援研修（がん対策担当）（H27～29） ⑤平日夜間・休日における外来薬物療法体制整備事業（がん対策担当）（H30～）	⑪がんに罹患した従業員の治療と仕事の両立支援ハンドブック（がん対策担当）（H26） ⑫研修用映像教材・スライド教材（がん対策担当）（H26） ⑬がん患者の治療と仕事の両立への優良な取組を行う企業表彰（がん対策担当）（H26～29） 好事例を事例集にまとめ、企業に紹介 ⑭がんの早期発見及びがん患者の治療と仕事の両立支援に関する正しい理解のためのシンポジウム（がん対策担当）（H26～29） ⑮東京都職域健康促進サポート事業（保健政策部）（H29～） 保険外交員などが、中小企業等の経営層等に対し、職場における、がん対策等の取組について普及啓発を実施／社会保険労務士などが、中小企業等の経営層に対し、がん対策等について、訪問やオンライン等により個別具体的な取組支援を実施 ⑯東京都働きやすい職場環境づくり推進事業（産業労働局）（H31～） 病気治療と仕事の両立など、働きやすい職場環境の整備のため、奨励金支給（ただし、研修の受講や新制度の導入が条件）や専門家（社労士等）派遣 ⑰東京都難病・がん患者就業支援奨励金（産業労働局）（H29～） 難病・がん患者の雇入れ、復職、就業継続に向けた取組を積極的に行う事業主に奨励金を支給	⑫がんポータルサイトの開設・運営（がん対策担当）（H25～）
その他	⑥がん治療スタッフ向け治療と職業生活の両立支援ハンドブック（厚労科研） ⑦医療ソーシャルワーカー向け事例集（厚労科研）	⑱企業のための＜がん就労者＞支援マニュアル（厚労科研） ⑲嘱託産業医向けガイドブック（厚労科研） ⑳産業看護職向けガイドブック（厚労科研）	⑲冊子「がんと仕事のQ&A」（厚労科研） ⑳患者さんのためのがん治療による症状で困ったときの職場での対応ヒント集（厚労科研）

## （参考）東京都がん対策推進計画（第二次改定）（H30～R5）における「取組の方向性」

取組の対象		
医療機関	職場（企業等）	がん患者等（一般都民含む）
◎希望する患者が、職場や自宅の近くで薬物療法などの治療を受けられる医療提供体制の整備を検討【取組⑤】 ◎（患者の）復職に向けた支援の充実／（患者が）自身の状態を（職場に）正しく伝えるためのツールの作成等の検討【取組①②③④⑥⑦】	◎柔軟な勤務体制や風土の醸成など、治療と仕事の両立が可能となる職場環境づくりの取組を進められるよう、ハンドブックや研修用教材の活用などの働きかけ 【取組⑧⑨⑪⑫⑭⑮】 ◎がん患者を新たに雇い入れ、就労継続に必要な支援を行う事業主に対する採用奨励金を支給する制度を継続 【取組⑰】 ◎従業員の家族が、がんに罹患した場合の介護休暇制度等の必要性について理解促進 ◎がん治療中の労働者への配慮に関する知識や、治療する病院との連携方法等について、都医師会等と連携して、産業医の理解促進や情報提供【取組⑲】	◎がん相談支援センターにおいて就労に関する相談が可能なことを、東京都がんポータルサイト等で周知／就労を希望するがん患者や経験者及び家族が、（がん相談支援センターに）つながるよう、情報提供 【取組⑫】 ◎がんに関する正しい知識を対象者に応じて効果的に普及啓発 【取組⑲⑳㉑㉒】 ◎国や、就労支援に取り組む社会保険労務士会等の関係団体との連携により都内全体でがん患者の就労支援を促進 【取組⑳】 ◎国や関係団体が行う取組の周知 【取組㉑】